

 いわみざわ公園バラ園 [www.iwamizawa-park.com](http://www.iwamizawa-park.com)



### 天候に合わせた一手間を。

いつからでしょうか。以前より気象に関する不安が増えたように思います。梅雨がないはずの北海道で長雨、大きな被害をもたらす台風など。植物を育てる人達の心配は尽きません。暴風雨などが予想される時は前持ってバラなど庭木を紐で結ぶなど対処しましょう。どんな植物も葉を傷めると生育が大きく妨げられます。ぜひ必要な時の一手間を。またそんなに手間をかけられないという人は強い植物を選んで植えることも大事だと思います。

(きのした)

### 根鉢がまるで煎餅

先月は台風と地震に連続して襲われるという前代未聞の災害でした。バラ園とその周辺でもポプラ、トドマツなどの大木が倒れ、いずれも煎餅のように薄っぺらい根鉢を晒していました。土が踏み固められたところでは根が深く伸ばすことができず、地表を這うような根の木ほど被害が大きかったようです。地下が粗い火山れきや石だったり泥炭地のように水位の高いところでも同じ状態になります。背の高い木が強風で倒れないようにするには、背丈を切り詰めるだけでなく枝をすかし剪定して、風通しをよくすることが大切です。(かわはら)

### 今年の夏はバラにとってどんな年だったのだろうか？

出だしの良かった雪解けのはずが5月の寒風で又ブラインド枝、期待して残した枝はことごとく真っ黒になり枯死、バラ園訪問のお客様は口々に「どうしたの」と残念な口調でした。数十年ぶりの猛暑日続きで生育回復するも、ローズフェスタ期間は開花＝雨の法則状態。蝦夷梅雨のような日が続きこの期間も反響は厳しかったです。ため息が出るほどの美しい薔薇の開花を楽しむ時間は短いまに秋薔薇の季節になり、今度は台風被害が出ませんようにと祈る今年のハイシーズン、最後は満足度高まる結果でありますように。天候に振り回されて管理者もトムテのボランティアさん達も「天のみぞ知る」状態から脱却したいはず。明日天気になあれ。(たかはし)

### 家庭菜園でお楽しみの方…今年は納得のいく収穫がありましたか。

今年は雪解けが早く、4月中旬から後半は日中の気温は20℃を超える暖かい日が多かったのですが、夜間の温度は1～3℃と寒く、日によっては零下まで下がり、地温が上がってくれませんでした。5月に入っても日中は暖かいものの、夜は10℃以上の日が6日しかなく、6月に入ってやっと暖かくなってきました。この寒さによって、せっかく植えた苗物が萎縮したりストレスが溜り枯れたり、成長が止まったままになったり、ダメージが大きかった年ですね。丹精込めて育てても「天候には勝てない」と言う事を実感した年とも言えましょう。気象状況が悪い中、長期予報を確認し、畝立てをして、マルチをして暖かネットで覆い(トンネル)をし管理体制充分の方は納得のいく収穫を得ることができたようです。花も野菜も同じですが、手間をかけて愛情を持って育てれば必ず応えてくれるものです。(ながやす)

## 鈴バラ

出荷風景が季節の風物詩になる「鈴バラ」はロサ・グラウカの実のことで切り枝が鈴バラと呼ばれます。ヨーロッパ原産のバラで別名はロサ・ルブリフォリア。新葉の深い銅色に由来する名前です。花は原種らしいピンクの一重咲きで、花の時期には葉の色との対比がきれいです。花は春だけの一季咲ですが新芽は赤から銅色、葉が展開するにつれ銀色に変わり、秋になるとブロンズ色に紅葉し季節ごとに楽しむことができます。寒冷地に向くバラで寒さには強いですが本州の夏の暑さには弱いようです。(いとう)



## バラ園

### 紅葉とのコントラストを楽しんで

10月も秋バラのシーズンは続きます！夜の冷え込みがまずごとにバラの色も濃くなっていきます。見晴台のある冷水岳の紅葉が最高潮になり、バラとのコントラストがとても美しいです。ぜひ暖かくしてお越しください。

### 今月の開花情報



## 室内公園 色彩館



クダモノトケイソウ (パッションフルーツ)

*Passiflora edulis* トケイソウ科トケイソウ属

原産地：アメリカ大陸 亜熱帯地域

3つに分かれた雄しべが時計の針のようだというので、このような和名がつけました。花期は非常に短くたった半日ほどで、朝日があがってから咲き、昼過ぎにはもう閉じてしまいます。色彩館では花を見つけ次第、筆でなぞり受粉をさせています。パラグアイの国花だそうです。

### 【知恵袋】知っていた・・・？ 緑茶、ウーロン茶、紅茶の違いは

自慢の花壇にお客様を迎えてのひととき、お茶で語らいの場としますが、花壇ではハーブティーでのおもてなしがオシャレですね。ハーブティーがない時、お茶となりますが、お茶には、緑茶、ウーロン茶、紅茶がありますが、違いはなんですか・・・？

3種類の違いは、「茶葉のつくり方」です。緑茶、ウーロン茶、紅茶などのお茶は、全て学名が「カメリアシネンシス」というツバキ科の茶の樹からできています。この樹の生葉を乾燥・発酵させてつくる際、発酵度合いによって、緑茶、ウーロン茶、紅茶などさまざまな種類のお茶になります。

- ・ 緑茶は発酵させない製法
- ・ 紅茶は酸化発酵を促す製法
- ・ 烏龍茶は半分だけ発酵させる製法

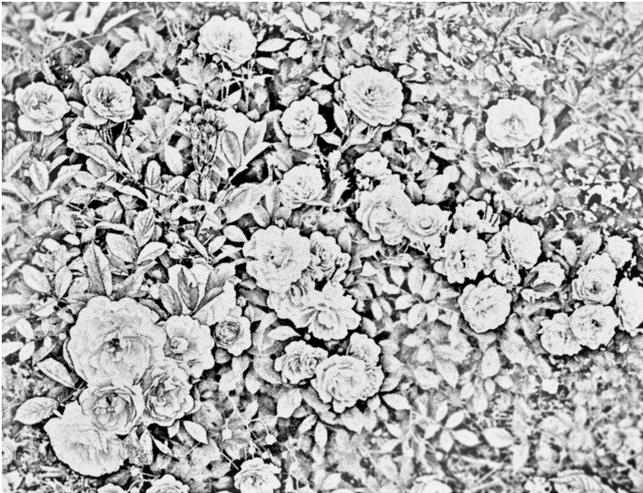
チャット  
いっぷく



# ひとつき ひとバラ



文：田中 伸枝  
(いわみざわ公園バラ園)



## 第五十四回

ハイブリッドムスクローズ

ギスレーヌ ドゥ フェリゴンド

Ghislaine de Féligonde

作出国：フランス

作者：Eugène Turbat & Compagnie

作出年：1916年

ハーディネスゾーン：Z5

繰り返し咲き性

交配：Goldfinch (Rambler, Paul, 1907) ×  
Seedling

ギスレーヌドゥフェリゴンドは、つぼみは深い黄色で、開くにつれて淡い色になっていきます。昼夜の寒暖差が出ると、つぼみや花の中心がアプリコットかかって赤味が増します。3～4cmほどの小輪で10～20輪くらいの房咲きになり、黄金色の雄蕊を見せながら小さくポンポンとたくさん咲く姿は見ていてなんだか幸せな気持ちになります。Goldfinch(R)と実生苗の交配でランブラーの性質があり、枝がよく伸びとげも少ないので扱いやすく、フェンスやパーゴラなどへの誘引もしやすいです。1916年にバガテルバラ新品種国際コンクール優秀賞を受賞しており、耐病性にすぐれています。健康的な葉が茂り、枝の手入れだけすれば大丈夫なくらいのローメンテナンスで育てられる、初心者から面倒くさがりの上級者(笑)までおすすめの品種です。

このバラには、第一次世界大戦で重傷を負ったギスレーヌ伯爵を助けるために、危険を顧みず戦地に赴きみずから夫の手当てをした夫人の名が付けられたという逸話がありますが、実際にはギスレーヌさんは伯爵の娘の名前で、1916年当時は2歳だったということがMadeleine Mathiot氏により指摘されています(bulletin de l'association Roses anciennes en France no.11 -

Autumn 2005)。作者が、彼女の両親の友人に名前を付けてほしいと頼まれたのではないかという説があります。

作者であるEugène Turbat氏は、国際的な園芸連盟で指揮をとるなどヨーロッパ園芸界の先駆者の一人で、フランス園芸の国際的な地位向上に貢献しました。一方で政治家でもあり、フランス・オルレアン市長を経て、ロワレ県の上院議員も務めました。いわゆる「二足のわらじ」ですが、レジオンドヌール勲章の騎士階級の称号を受けており、オルレアン市街には彼の名前の付いたストリートが今も存在していて、その功績は確かなものとうかがえます。園芸家が政治家に…というのは日本ではなかなか考えにくいですが、“Cardinal de Richelieu”の作出で有名なベルギーのパルマンティエ氏の兄であるジュリアン氏も園芸家で、アンギャン市長を30年ほど務めたとか。政治力よりもバイタリティや人間性が重要視されていたのかもしれませんがね。

当園では入口から入って正面の花壇中央に自然樹形で栽培していて、朝に傍を通ると、ふわっとよい香りが立ち上がります。秋花は色が濃くなり、小輪ながらも質の良さを感じます。秋花は冬囲いの直前まで楽しめますので、観察にきてみてください。

# いわみざわローズフェスタ 2018

IWAMIZAWA Rose Festa

9/22 SAT ▶ 10/21 SUN 9:00 ~ 17:00

秋

バラには年に一度だけ咲く「一季咲き」と数回咲く「繰り返し咲き」があります。初夏の一番花は、大きさ・ボリュームともに圧巻です。しかし色濃く香り豊かになり、美しく質が高いと云われているのは秋バラです。気温の低下と昼夜の寒暖差が生長を緩やかにし、蕾に色素や香り成分をたくさん蓄積してくれるため、色も深まり香りも高まるのです。当園の秋花は、9月中旬頃～10月中旬頃まで楽しめます。

## 今月の市民園芸講座のご案内

これは面白い!



- 10月8日(祝月) 13:00~15:00 早春を彩る球根入りバスケット作り  
料金: 2,000円 定員: 10名 講師: 高橋 かつえさん フラワーマスター
- 10月13日(土) 10:00~12:00 ばらゼミA・極上の秋花をあじわう  
料金: 無料 定員: 40名 講師: 工藤 敏博さん ローズグローワー
- 10月26日(金) 10:00~12:00  
ばらゼミB・応用編③冬囲い~とことん実践。  
料金: 無料 定員: 40名 講師: 工藤 敏博さん ローズグローワー
- 10月27日(土) 10:00~12:00  
ばらゼミA・基礎編④冬囲いと冬越し~無事越冬するには。  
料金: 無料 定員: 40名 講師: 工藤 敏博さん ローズグローワー
- 10月28日(日) 13:00~15:00 庭木の冬囲い方法  
料金: 無料 定員: 40名 講師: 久保 隆さん 馬淵建設